

令和4年8月2日

有限会社日華焼付塗装工業の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、有限会社日華焼付塗装工業（徳島県徳島市、代表取締役 石川 卓二）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	有限会社日華焼付塗装工業
所在地	徳島県徳島市川内町榎瀬 560 番地
代表者	代表取締役 石川 卓二
業種	金属製品製造業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





有限会社日華焼付塗装工業 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年8月2日
有限会社日華焼付塗装工業
代表取締役 石川 卓二

SDGsの達成に向けた取組

◆ 環境、身体にやさしい粉体塗装を使用

有機溶剤(VOC)を使用せず、粉末状の塗料による「焼付塗装」を採用することで、環境や身体にやさしい塗装を推奨してまいります。



【主な取組】

- ・環境負荷が低く、塗膜の耐久性が高い粉体塗料による焼付塗装を推奨
- ・有機溶剤を不使用により光化学スモッグの原因となるVOCの発生を防止し、環境、身体にやさしい塗装を実施(大気汚染防止、水質汚濁防止、シックハウス症候群防止等)

◆ 環境対策

持続可能な社会の実現に向けて、環境マネジメントシステム規格に準じた取組を実践し、環境負荷の削減に努めてまいります。また、環境配慮型塗装を主軸に、作業環境や施主さまのご要望に応じた塗装の提供を実現してまいります。



【主な取組】

- ・溶剤塗装から粉体塗装への切り替え実施
- ・環境に配慮した素材、原材料の使用徹底(揮発性有機化合物(VOC)なし)
- ・再利用が可能である粉体塗料を回収することによる塗料のロス削減
- ・LED照明への切替、太陽光発電システム導入の検討実施

◆ 豊かな地域づくりから住み続けられる街づくりへ

地域に根付いた企業として、地域とともに成長し、持続可能な開発に向けて地域社会との連携を強化し、地域経済の発展を目指すために努力してまいります。



【主な取組】

- ・地元人材の積極的な採用や防災設備、非常用品の備蓄による地域貢献
- ・地元小学校への寄付、商工会への参画等により地元密着強化
- ・お祭り、阿波踊り、地域の行事等への参加

◆ 働きやすい職場環境の構築

すべての人が持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な雇用およびワークライフバランスの実践をしてまいります。また、業務効率化とともに働き方改革を実践し、働きがいのある職場づくりに努めてまいります。



【主な取組】

- ・時間外労働の是正かつ時短勤務やフレックスタイム制の導入実施
- ・即戦力として中途採用の受入れや退職後の再雇用制度の充実
- ・有給休暇の取得及び資格取得の推奨制度の実施

SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

